

株式会社やまみ(スタンダード市場 2820)

2025年6月期第2四半期(中間期)業績概要

○売上高は前年同期比 829 百万円増加

当社の経営環境は、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、円安による国内での急激な物価上昇などに影響を受ける状況が続いております。

当中間会計期間において当社業績は、売上高は前年同期比 829 百万円増加いたしました。想定以上の円安による輸入大豆や包装資材価格の高騰、エネルギー価格の高止まり等により、売上原価が前年同期比 1,243 百万円増加したため、売上総利益は前年同期比 414 百万円減少し、同様に営業利益、経常利益、四半期純利益についても前年同期比減少となりました。

○中期経営計画の見直しについて

2025年2月13日に公表いたしました2025年6月期第2四半期(中間期)の業績並びに2025年6月期の業績予想及び直近の事業環境等を踏まえ精査した結果、中期経営計画の数値目標を見直すことといたしました。

売上高につきましては、2025年6月期の業績予想において各工場とも前年同期を上回って推移しており今後も順調な拡大が見込まれることから、前回発表の数値目標を変更していません。

一方、各段階利益につきましては、為替の影響による想定以上の原材料価格上昇やエネルギー価格の高止まりに加え、人件費の高騰など、あらゆるコストが当初の想定を上回り、2025年6月期の営業利益、経常利益は前年度実績及び前回発表予想を下回る業績予想となりました。このため、現状の為替水準やコストの高止まりを勘案し、各段階利益の数値目標の見直しをいたしました。なお、2025年6月期の当期純利益の減益幅が営業利益、経常利益に比べ小幅で留まっているのは、農林水産省による令和5年度「食品原材料調達リスト軽減対策事業」の対象事業者として選定されたことにより補助金収入が入り、特別利益に計上されます。

このような環境下、当社ではIT人材の拡充と各工場の見える化を進め、ロス軽減・生産効率の向上を図っております。これらの取り組みにより価格競争力を保ちつつ、価格改定について販売先には理解を得られる状況になっておりますので、順次利益改善への取り組みを行ってまいります。

なお、配当金につきましては、2024年8月8日に公表した配当予想からの変更はありません。

(単位：百万円)

	2024年6月期		2025年6月期		2026年6月期		2027年6月期	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	19,001	17.4%	21,000	10.5%	23,000	9.5%	25,000	8.7%
営業利益	2,079	100.1%	1,600	△23.0%	2,000	25.0%	2,400	20.0%
経常利益	2,076	96.7%	1,595	△23.2%	1,995	25.1%	2,395	20.1%
当期純利益	1,476	84.0%	1,397	△5.4%	1,376	△1.5%	1,652	20.1%

○業績サマリー（第2四半期（中間期） 前年同期比）

単位：百万円

	前中間会計期間	当中間会計期間	前年同期比増減率 (前年比)
売上高	9,571	10,400	8.7%
営業利益	1,274	807	△36.7%
経常利益	1,274	809	△36.5%
中間純利益	893	559	△37.3%

1. 2025年6月期第2四半期（中間期）業績概要

◎売上高

売上高は、当社全ての工場で前年同期比増加、特に関東エリアでの販売が好調に推移しております。全ての営業地域で既存取引先からアイテムの追加依頼があり、売上高は前年同期比で829百万円増加の10,400百万円となりました。

◎売上総利益

為替レートが想定以上の円安となり原材料や、包装資材価格の高騰、エネルギー価格の高止まり等で売上原価が前年同期比1,243百万円増加し、売上総利益は前年同期比で414百万円の減少となる2,066百万円となりました。

◎営業利益

荷造運賃や人件費の上昇が当初想定を大きく上回ったため、その他費用の削減によって販売費及び一般管理費を前年同期比52百万円の増加に抑えることが出来ましたが、売上総利益が414百万円減少し、営業利益は807百万円となりました。

◎経常利益

営業外収益、営業外費用ともに前期と大きな差異はございませんでしたが、営業利益と同様、売上総利益が減少したことで、経常利益は809百万円となりました。

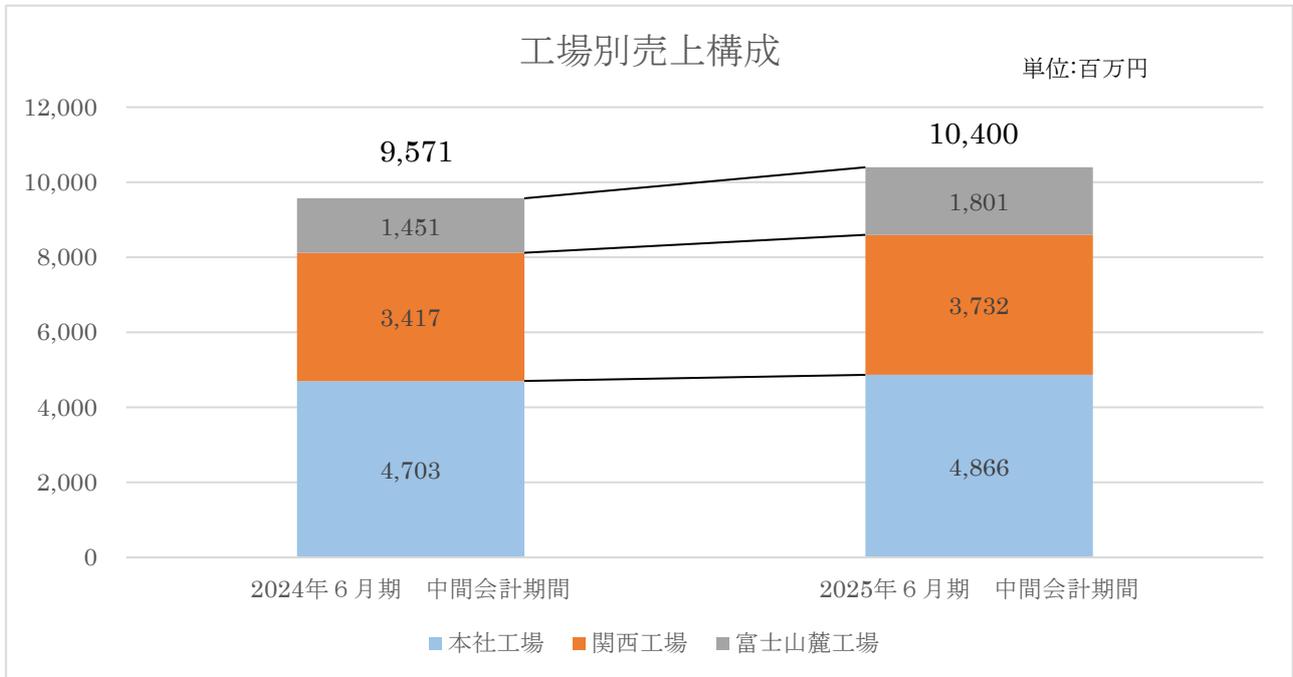
◎四半期純利益

営業利益、経常利益と同様、売上総利益が減少したことで、四半期純利益は前年同期比333百万円減少の559百万円となりました。

○工場別売上構成について

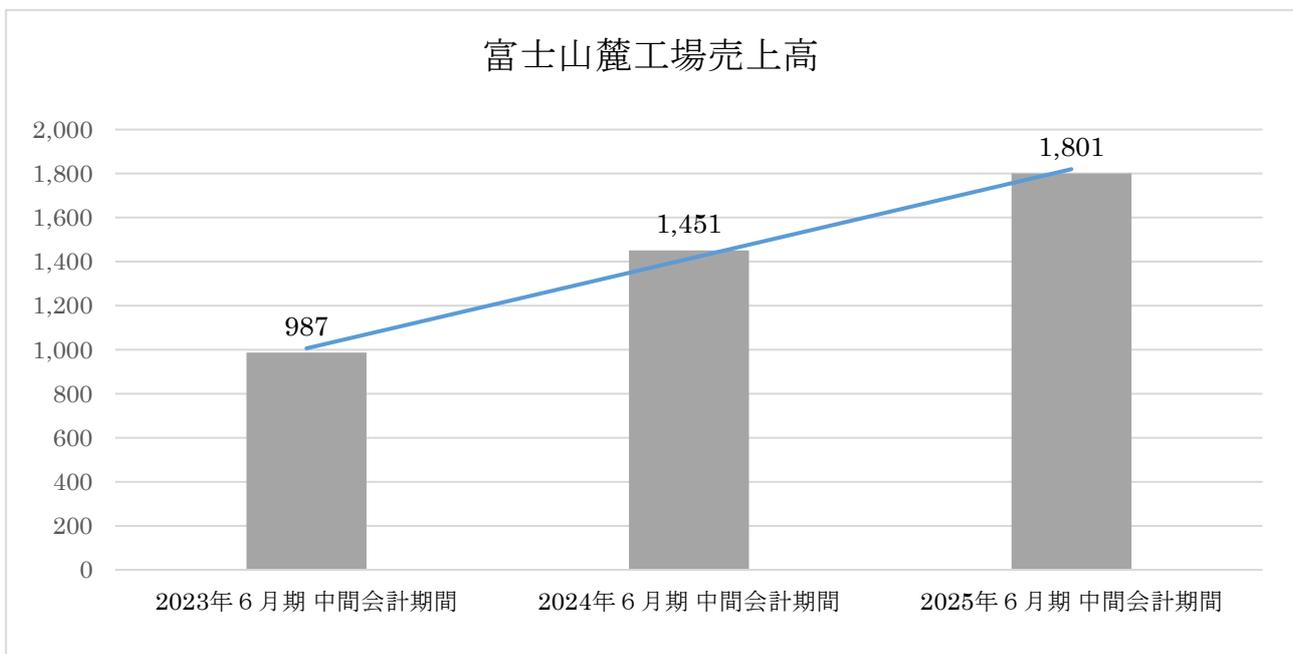
2025年6月期第2四半期（中間期）における当社の工場別売上構成について

本社工場は油揚げラインの設備更新を行った期間、生産を停止したため売り上げは微増となりましたが、関西工場で代行生産を行いました。富士山麓工場はお取引先様から、新アイテムの追加など取扱商品が増え順調に推移いたしました。



○富士山麓工場売上高について

富士山麓工場については、関東でのお取引先様に当社製品の競争力、品質が認知され幅広く商品の納入が増加し、2025年6月期第2四半期（中間期）における売上高が1,801百万円となり、前年実績の1,451百万円から350百万円増加しました。



【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月
代表者： 代表取締役社長 山名 徹
資本金： 1,245 百万円
事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売
本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5
事業所
 関西工場
 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地
 富士山麓工場
 静岡県駿東郡小山町湯船字下原 959 番 16
 大阪営業所
 大阪府茨木市末広町 4-41-202
 東京営業所
 東京都北区東田端 2-7-16 神原ビル 2 101 号室
従業員数 正社員 254 名、パート社員 366 名
 合計 620 名 (2024 年 12 月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0120-047-803 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、2025 年 6 月期第 2 四半期（中間期）の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は 2025 年 2 月 13 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。